

## 指定管理者評価シート

### 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市葛岡温水プール・水の森温水プール・鶴ヶ谷温水プール
2	指定管理者	TM共同事業体
3	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》            219,666 人（前年度比 106.4%） 前年度 206,524 人</p> <p>《事業》水泳教室を代表する各種教室事業、教室型運動イベント、震災復興支援事業、泳力検定会、4施設合同水泳記録会、地域指導者講習会、地域へ向けたアウトリーチ指導、小学生スポーツ振興事業等の仙台市民の幅広い年代に対応した事業を実施。</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">（ ）は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者に支払った費用            133,970千円   （133,587千円）</li> <li>・ その他市が負担した費用            2,268千円   （ 2,249千円）</li> </ul> <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用料収入                            70,679千円   （65,995千円）</li> <li>・ その他収入                            1,172千円   （ 1,439千円）</li> </ul>
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <p>平成29年11月15日から平成29年12月6日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。</p>

### 二 管理運営に係る評価

（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。 また、市民スポーツ活動の推進についての取り組みがなされている。	S
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	S
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、事業共同体の強みを活かし、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。施設・設備の情報収集・分析も行い、その報告も定期的実施され、適正に管理されている。 また、利用者に対するごみ分別の呼びかけや職員による資源の再利用等、新・仙台市環境行動計画に基づく取り組みが特に葛岡温水プールにおいて積極的に行われている。	S
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、平成29年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 利用者からの要望や苦情への対応も、積極的かつ迅速に行われ、職員全体でサービス向上に努めている。	S
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行ったことにより、3施設全てにおいて利用者数の目標を達成し、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。 また、プールの運営については、3施設全てにおいて利用者の安全性が確保されている。	S

### 三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

### 四 評価総括

《指定管理者（TM共同事業体）による自己評価》	
<p>仙台市スポーツ公共施設指定管理者として、効率だけを最優先することにより、公共サービスが著しく低下しないよう、地域の雇用を守り、地域社会を支え、地域に安全と安心を提供できるように公共サービス基本法に準拠した考えの下、公共性をしっかりと担保し、市民に対しての質の高いサービスを提供するよう施設運営を行いました。事業面におきましては、教室開催や講習会等を展開し、特に自主事業教室においては昨年度比125%の利用者の方々に参加頂きました。危機管理に関しては、安心、安全な施設を維持できるよう、事故や災害等に関する事前対策、緊急時対策、再発防止対策を明確化し、常に安全性が確保された管理運営を遂行しました。また、安全性確保に準ずる救命講習、救助訓練を年間を通して実施し、職員の技能習得に努めました。</p> <p>22年度より継続して実施している震災復興支援事業におきましては、バレーボールで北京オリンピック出場の齋藤信治氏、グラチャンバレー銅メダルの内藤香奈子氏、大塚商会アルファーズヘッドコーチ青野和人氏の3名をお招きし、親子ふれあい教室やバレーボール・バスケットボール教室を開催し、参加者数75名、総来館者数延べ300名(参加含む)にて高評価を頂きました。また、小学生スポーツ振興事業として、夏休み期間中の小学校と連携しスタンプラリーを実施。今年度は対象小学校を12校に拡大し、地域の小学生の運動のきっかけ作りに貢献いたしました。</p>	
《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費の削減に努めている。</p> <p>管理面については、独自のビルマネジメントシステムの活用により、効率的かつ一体的な管理が着実に行われており、利用者の安心安全な利用環境の整備を行っている。また、常に利用者視点で独自の工夫がなされており、利用者が利用しやすい施設管理が徹底されている。葛岡温水プールにおいては、同じ建物内の葛岡リサイクルプラザと連携して施設管理にあたっている。</p> <p>運営面については、近隣の小学校を対象とした事業の実施や、各施設が隣接する施設と連携した取り組みをすすめ、利用者のニーズに合わせたイベントや講習会の実施等による市民のスポーツ活動への動機付けや、継続的に実施している震災復興支援事業等により、公共スポーツ施設として安定的な事業提供を行っている。その結果、3施設全てにおいて、前年度を上回る利用者数を達成しており、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。</p> <p>今後とも、利用者ニーズに合わせた事業提供と適切かつ効果的な広報等により、より一層市民のスポーツ振興のための積極的な管理運営をお願いしたい。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課